(仮称)流域治水シンポジウム 企画運営等業務

企画提案審査要領

**令和7年9月
岩 手 県**

この「企画提案審査要領」（以下「審査要領」という。）は、岩手県（以下「県」という。）が実施する「（仮称）流域治水シンポジウム企画運営等業務」（以下「本業務」という。）に係る受託候補者を選定するために行う企画提案の審査について、必要な事項を定めるものである。

1 審査機関

- (1) 本業務に係る企画提案の審査は、企画提案選考委員会（以下「委員会」という。）において実施するものとする。
- (2) 委員会は、企画コンペ参加者（以下「参加者」という。）から提出された企画提案書等について、別途定める審査基準に基づき、審査を行うものとする。

2 審査項目及び配点

審査項目及び配点は次のとおりとする。

審査項目、審査観点及び配点審査項目	審査観点	配点
1 全般【20点】		
趣旨の理解度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の趣旨を十分に理解した提案となっているか。（流域治水の考え方の周知、水災害の自分事化 等） 	20
2 業務内容【60点】		
（仮称）流域治水シンポジウムの企画運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 効果的、実現可能な内容となっているか。 ・ 本シンポジウムの内容に沿った気象予報士及び司会が選定されているか。 	30
「流域治水」啓発ポスターの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 効果的、印象的な内容となっているか。（デザイン性、認知度向上 等） 	20
共通・自由提案	<ul style="list-style-type: none"> ・ 効果的、実現可能な内容で、他と比較し、特に優れた内容が盛り込まれているか。 	10
3 業務履行能力関係【20点】		
業務遂行能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案内容を実現する業務遂行能力を有しているか。（業務の監理体制、組織体制、スケジュール等） ・ 当業務に適した業務実績を有しているか。 	10
見積書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 積算単価や数量は妥当なものであるか。 ・ 金額等は業務の品質を担保するうえで妥当か。 ・ 提案内容と整合性はとれているか。 	10
合計		100

【採点基準】

	非常に優れている	優れている	普通(中位点)	やや劣る	劣る・記載なし
10点の項目の場合	10点	8点	6点	4点	0点
20点の項目の場合	20点	15点	10点	5点	0点
30点の項目の場合	30点	20点	10点	5点	0点

3 審査方法

- (1) 審査は、参加者から提出された企画提案書等に基づいて行う。
- (2) 委員会の委員は、企画提案書等に基づき、個別の審査項目ごとに評価・評点を行う。
- (3) (2)の評点の合計に基づき、委員ごとに、上位3者まで順位点（1位－5点、2位－3点、3位－1点）をつけ、それを委員会で合計した総得点により順位をつけて、県に報告する。
なお、総得点と同点の場合には、高い順位の票を多く得た者を上位者とし、高い順位の票が同数の場合には、委員会において合議のうえ、総合順位を決定するものとする。
- (4) 参加者が1者のみであった場合にも、委員会において企画提案書等に基づく審査を実施し、本業務を実施するにふさわしいか否かを評価し、その旨を県に報告するものとする。